### 連続シンポジウム 「世界哲学・世界哲学史を再考する」第六回

# 世界哲学と宗教

### 【日時】

2021 年 11 月 22 日 (月) 17:00~19:00

## 【場所】 Zoom ミーティング

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZUsd-ioqD4iHNx0DqfJN\_5R60JyNZHCxQfS

※要事前登録

【言語】 日本語



報告者:藤原聖子、加藤和哉、納富信留(司会)

コメンテーター:根無一行

### 【プログラム】

趣旨説明(納富) : 17:00-17:10

「世界哲学」は世界に開かれているか――宗教学も直面する問い(藤原) : 17:10-17:40

キリスト教は「宗教」か(加藤) : 17:40-18:10

コメント(根無):18:10-18:20

報告者間の討論 : 18:20-19:00



# 東アジア藝文書院



EAA では『世界哲学史』(全 8 巻+別巻、ちくま新書、2020 年)に関わる連続シンポジウムを 行っています。

世界哲学のプロジェクトには、「哲学」と「宗教」の関係をどう 考えるかという問題があります。 哲学が追求する「普遍性、合理性」は、宗教・宗教学ではどう 性」は、宗教・宗教学ではどう というのでは、一個人のでは、一個人のでのでででででででででででででででででででででででででででいる。 世俗化で明確に区別されたでは、これらの問題を改めて正面から考えます。

#### 【主催】

東京大学東アジア藝文書院(EAA)

### 【共催】

哲学会

#### 【連絡先】

納富信留 notomi@l.u-tokyo.ac.jp